

平成28年度

# 長崎県学力調査

小学校第5学年

## 国語

### 注意

- 1 先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから10ページまであります。
- 3 答えは、すべてかい答用紙に書きましょう。
- 4 印刷がはつきりしなくて読めない場合は、静かに手をあげてください。ただし、問題の内容に関する質問には答えられません。
- 5 かい答時間は、40分間です。すべての問題にチャレンジできるよう時間配分を考えながらといてください。
- 6 かい答用紙には、「組」、「番号」、「名前」を書く所があります。まちがいのないように書きましょう。
- 7 かい答用紙には、「補助票」ほじょひょうがあります。みなさんは、そこには何も記入しないでください。

五年一組では、「地いきの人に感しやの気持ちを伝えよう」を議題として、話し合いを行っています。次は、そのときの話し合いの様子です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

## 司会①

今日の議題は、「地いきの人に感しやの気持ちを伝えよう」です。てい案理由を岡田さんに伝えてもらいます。岡田さんお願いします。

## 岡田

てい案理由は、日ごろお世話になっている地いきの人に、おん返しをしたいので、直せつふれ合って感しやの気持ちを伝える機会をもちたいと思ったからです。

## 司会②

地いきの人に感しやの気持ちを伝えるためにはどのような活動をしていくとよいか、具体的に考えてもらいます。意見を出してください。

## 別府

小学校の周辺に花を植えるといいと思います。花を見ると、地いきの人が喜んでくださると考えるからです。

## 山本

私は、あいさつ運動をしてくださっている、老人会のみなさんの活動を学校新聞でしようかいするのがいいと思います。理由は、新聞でしようかいすることで、老人会のみなさんがとても喜んでくれると思うからです。

## 司会③

いくつか意見が出されていますが、他にも地いきの人に感しやの気持ちを伝えるためには、どのような活動をしていくとよいか、具体的に意見が言える人はいませんか。まだ発表をしていない人は積極的に意見を出してください。

## 谷口

私は、地いきの人に自分たちからあいさつと一言運動をするといいと考えます。あいさつの後にあと一言そえて会話をするのです。

## 内田

谷口さんの意見は、アという意見ですよね。そのように考えた理由をくわしく教えてください。

## 司会④

話し合いが続く。いろいろな意見が出ていたので、まとめてみましょう。てい案理由は「地いきの人と直せつふれ合って感しやの気持ちを伝えたい」でしたね。どの意見がよりてい案理由に沿っていると考えますか。

## 中川

イ

一 内田さんは、谷口さんの発言を聞いて、――線部のような質問をしました。アの中に入るふさわしい内容を九字以上、十二字以内で書きましよう。

二 司会③の発言で、司会の役わりとしてのよさを次の1から4までの中から一つ選び、番号を書きましよう。

- 1 出された意見の内容をたしかめて整理している。
- 2 まだ考えを述べていない人に発言を求めている。
- 3 てい案理由に沿った意見とするよう呼びかけている。
- 4 時間配分を考えて話し合いを進めようとしている。

三 中川さんはイのところ、谷口さんの意見に、さん成をします。その理由をへじようけんに合わせて書きましよう。

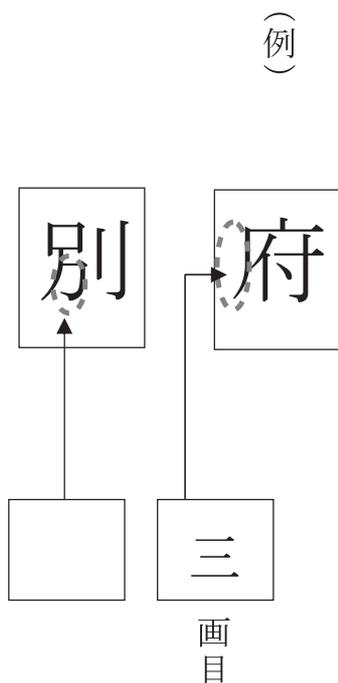
へじようけん

- ・「私は、あいさつと一言運動が、てい案理由に沿っていると思います。その理由は、」という書き出しの言葉の後に続けて書く。
- ・書き出しの言葉に続けて、四十字以上、六十字以内にまとめて書く。
- ・実さいに話すように書く。

四 地いきには外国の人も多くいるので、名前をローマ字で書いたものをじゅんびすることになりました。名前の初めは大文字で、後は小文字で書きます。かつこの中に入る名前をローマ字で書きましょう。

( ) Masato  
べっふ まさと  
別府 まさと

五 (例) のように「別」の ↓ で示している部分は何画目になるかを書きましよう。



このページに、問題はありません。

読んで、あとの問いに答えましょう。田中さんのクラスでは、物語を読んで、登場人物についてしようかいし合う学習をしています。次の物語を

あまんきみこ  
「きつねの写真」による。





五 田中さんは、「はじめ」と「おわり」で山野さんの気持ちが変化した理由を、次のようにまとめていました。  
書き出しの言葉に続くように イ の中に十字以上、二十字以内の言葉を入れて文章を完成させましょう。

はじめの気持ち

新聞のきつねの特集にのせるため、  
ごんざ山のきつねの写真をとりたいと  
思う。

山野さんの気持ちが変化した理由

山野さんは、写真のきつねが、

イ

気づいたから。

おわりの気持ち

ごんざ山できつねの写真がとれてい  
たのに、ひきだしのおくにしまい、  
「これはなかったことにしよう。」と  
思う。

木村さんは、新聞係です。学校や学級のニュースを中心に伝える新聞をつくっています。次の問いに答えましょう。

# なかよし新聞

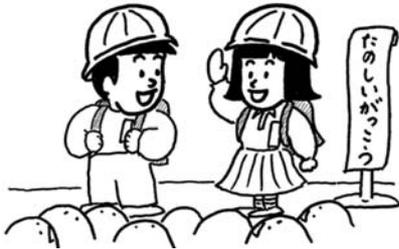
長崎小学校  
5年2組  
新聞係

# A

<sup>B</sup>四月二十日、かんげい集会有り、五年二組は、学校生活の様子をしようかいするげきを発表しました。

げきは、給食やそうじで注意することや、休み時間の楽しい過ごし方などを、グループごとに発表しました。

うまく発表できるかどうか心配でしたが、本番では一年生にたくさんのはくしゅをもらうことができました。



その日の帰りの会では、みんなで活動をふり返りました。

井上さんは、「一年生のことを思って、みんなで協力したから、すばらしい発表ができました。」という感想をのべた。

## かわいい仲間がふえました

# E

### 校庭でのけがに注意!

最近、けがをしてほけん室に行く人がふえているようです。ほけん室の山本先生のお話によると、四月にけがを

した場所の第一位は、校庭でした。安全な遊び方を工夫して、校庭でのけがをふせぎましょう。

# D

一 木村さんは、**A**に入れる見出しを考えています。あとの**1**から**4**までの中から、**伝えたいことに合うもの**を一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 楽しかったよ！かんげい遠足
- 2 げき、大成功！
- 3 五年二組、グループごとに発表！
- 4 楽しくすごそう！休み時間

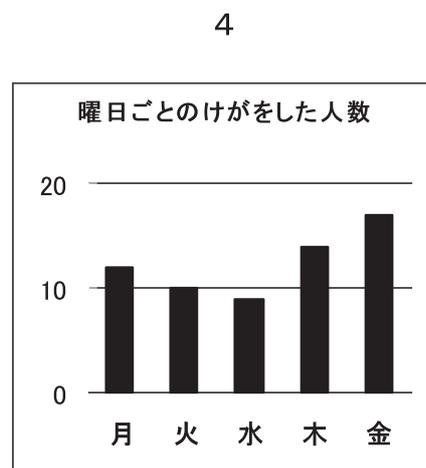
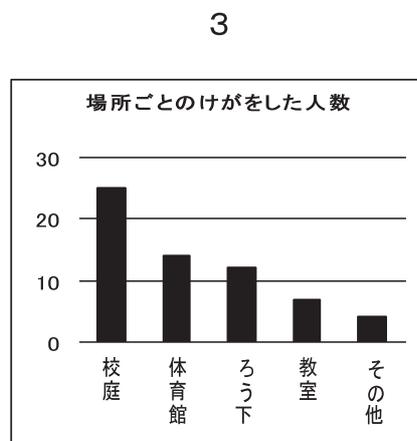
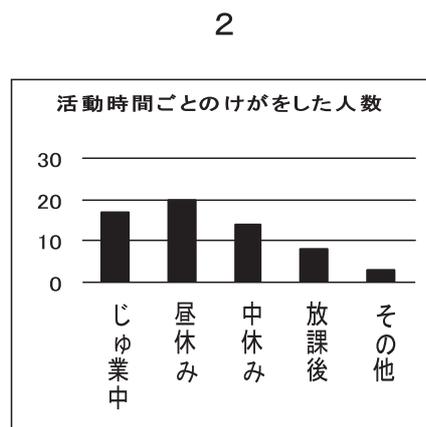
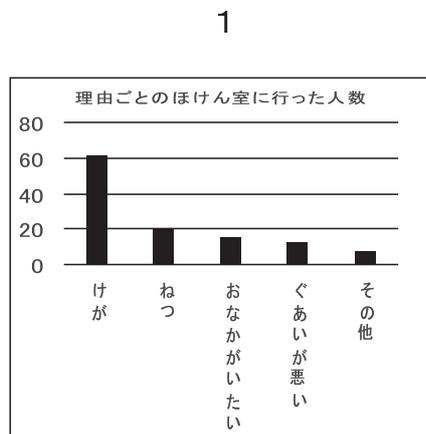
二 山田さんは、—— 線部**B**は、一文が長いので、二文に分けて書いたほうがよいと考えました。文の意味を変えないように、二文に分けて書きましよう。

**B** 四月二十日、かんげい集会があり、五年二組は、学校生活の様子をしようかいするげきを発表しました。

三 杉原さんは、—— 線部**C**を他の文とくらべて、書き直した方がよいことに気付きました。どのように書き直せばよいですか。五字で書きましよう。ただし、句点（。）は字数にふくみません。

**C** のべた。

四 高橋さんは、Dの部分に入れるグラフを考えています。あとの1から4までのの中から、記事の内ように合うものを一つ選んで、その番号を書きましょう。



五 Eの部分に、五年二組で金魚をかい始めたことについて記事を書きたいと思います。次のへじょうけんに合わせて書きましよう。

### へじょうけん

- ・ 八十字以上百字以内で書く。
- ・ 一文目には、四月十五日から金魚をかい始めたことを書く。
- ・ 二文目には、五年二組で金魚をかうのは初めてだということを書く。
- ・ 三文目には、見た人の感想を二つとも書く。

### 見た人の感想

「小さくてかわいかった」 「動きがゆっくりしていた」

これで、国語の問題は終わりです。